

公益財団法人明日佳 評議員選定委員会設置及び運営規程

(目的)

第1条 この規程は、公益財団法人明日佳(以下「当法人」という。)定款第13条第4項の規定に基づき、評議員を選定するための「評議員選定委員会」の設置及びその運営について定めることを目的とする。

(設置及び委員)

第2条 当法人に評議員選定委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

2 委員会は、評議員1名、監事1名、事務局員1名のほか、第4項の定めに基づいて選任された外部委員2名の合計5名で構成する。

3 前項の評議員、監事からの委員を選任するに当たっては、評議員及び監事による互選とし、事務局からの委員は当法人の事務局長の職にある者をあてる。

4 評議員選定委員会の外部委員は、次のいずれにも該当しない者を理事会において選任する。

(1) 当法人又は関連団体(主要な取引先及び重要な利害関係を有する団体を含む。)の業務を執行する者又は使用人

(2) 過去に前号に規定する者となったことがある者

(3) 第1号又は第2号に該当する者の配偶者、3親等内の親族、使用人(過去に使用人となった者も含む)

(委員の任期)

第3条 委員の任期は、委員会設置の日から、委員会が選定した評議員の任期が満了する日までとし、再任を妨げないものとする。

(委員長)

第4条 委員会に委員長を置く。

2 委員長は委員の互選により選任する。

3 委員会の議長は、委員長とする。

(招集)

第5条 委員会は理事長が招集する。

(委員会の成立)

第6条 委員会は、委員のうち少なくとも外部委員1名を含む過半数の委員が出席することにより成立する。

(評議員の選定)

第 7 条 評議員会及び理事会が評議員候補者を推薦する場合は、推薦内容の説明のため次に掲げる内容を記載した書類を委員会に提出するものとする。

- (1) 候補者の経歴
- (2) 候補者を候補者として推薦した理由
- (3) 候補者と財団及び財団役員等(理事、監事及び評議員)との関係
- (4) 当該候補者の兼職状況

2 評議員の選定は、原則として候補者 1 名ごとに行い、少なくとも外部委員 1 名を含む出席委員の過半数の賛成がなければ行うことができない。

3 出席委員の全員が賛成した場合、候補者全員を対象として選定を行うことができる。選定は前項と同様の賛成がなければ行うことができない。

4 委員会の評決には、委員長も参加する。

(議事録)

第 8 条 評議員選定委員会の議事については、議事録を作成し、出席したすべての評議員選定委員は、これに記名押印しなければならない。

(報酬及び費用弁償)

第 9 条 委員は無報酬とする。ただし、その職務を執行するために要する費用は弁償する。

(事務局)

第 10 条 委員会の事務は、事務局がこれに当たる。

(改廃)

第 11 条 この規程の改廃は、理事会の決議を経て行うものとする。

附則

この規程は、平成 29 年 11 月 17 日から施行する。

(平成 29 年 11 月 17 日理事会議決)